

大分県地球温暖化防止活動学生推進員 **2期生** の

杵築市 との連携について



大分県地球温暖化防止活動推進センター（運営：認定NPO法人 地域環境ネットワーク）

■大分県地球温暖化防止活動学生推進員とは

大分県、及び大分県地球温暖化防止活動推進センターでは、令和4年度から募集を開始

■学生推進員2期生(令和5年度)

大分県内の8名の大学生が参加

■令和5年度の活動テーマ

「地球温暖化防止活動を通して、地域貢献に取り組む」

■活動内容

- ・杵築市は、令和4年度に「第1期 杵築市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定
- ・令和5年度は、実行計画のスローガンである「8割生活」を市民に広く周知することが課題
- ・学生推進員2期生は、杵築市役所様等のご協力を得ながら、杵築市民の理解を促すための「啓発ツール」を作成するため、フィールドワークや合宿などを行った。
- ・令和6年2月17日「第2回 学生フォーラム」を開催(兵庫・高知・香川県の学生も来県参加)

学生推進員2期生 任命式・第1回研修会 in大分県信用組合 (令和5年9月14日(木))



第1回 合宿 in 杵築市 (令和5年9月17日(日)、18日(月))

(第3種郵便物認可)

大分合

大学生が杵築市に C O₂削減策提案へ



①地球温暖化防止の方策について話し合う大学生(右)兵庫県の学生たちとオンラインで交流する学生ら。杵築市山香町の上村の郷



【杵築】地球温暖化対策で「8割生活」を掲げる杵築市に、県内の大学生が二酸化炭素(CO₂)削減策を提案する。環境問題に若者の意見を反映させる県地球温暖化防止活動推進センター(大分市、三浦逸朗会長)の事業。杵築市は予算や事業効果を勘案しながら、施策に取り入れるか判断する。

参加しているのは日本文理大と別府大の県地球温暖化防止学生推進員8人。17、18の両日には杵築市山香町

C O₂削減策提案へ

久木野尾の交流施設「上村の郷」で合宿した。各自が▽温暖化防止を啓発するカ、ルタ作り大会▽ごみ分別で

ポイント付与▽電動サイクリの普及▽8割生活を目標す「人生ゲーム」の製作▽フードロスを目指す料理

合宿などでアイデアに磨き

の開発「な」を提案。実現できるか互いに質問、アドバイスをした。

最終日には兵庫県と高知県で温暖化対策を学ぶ学生とオンラインで交流した。日本文理大工学部2年宮崎拓実さん(20)は持続可能な開発目標(SDGs)のハスル製作を提案した。

「実現できるように学びを深め、さらにアイデアに磨きをかけたい」と話していた。

今後オンラインの会合や合宿を重ねて、12月16日の市環境保全審議会(総末しのふ会長、12人)で発表する。

県地球温暖化防止活動推進センターの桑野泰子さん(55)は「杵築市に来るのは初めての学生が多かったが、いろいろなアイデアを出してくれた」と、今後の活動に期待を寄せていた。

市は3月に「第1期市地球温暖化対策実行計画(2023年度からの8年間)」を策定した。50年度の温室効果ガス排出実質ゼロが目標。市民や事業所に周知しようと「8割生活」をスローガンにした。

(藤内賢治)



第36回山香ふるさとまつり（令和5年11月11日(土)）



杵築市環境保全審議会 (令和5年12月16日(土))



学生推進員2期生の活動内容

8割クッキング

- 家庭内でのごみを減少させる手段として**料理**を選択。**動画とレシピ**を作成
- 出身地である兵庫県赤穂市の給食センターの創作料理「鶏肉のレモン漬け」を、杵築市のカボスを使用してアレンジ。レシピには、エコな調理法を盛り込んで調理しながら環境について考えることができるようにした。

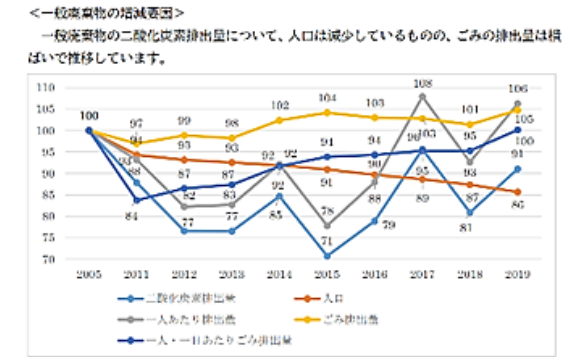
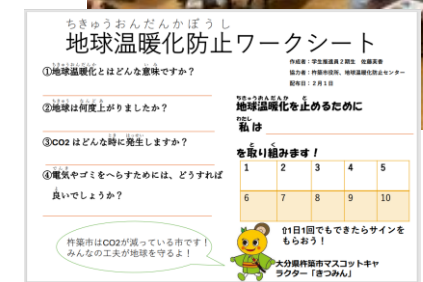
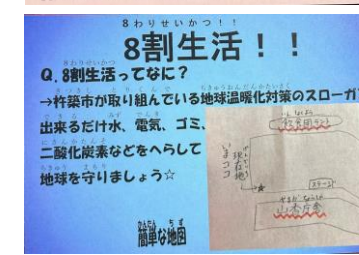
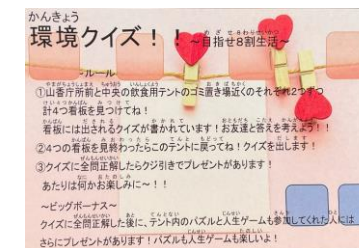
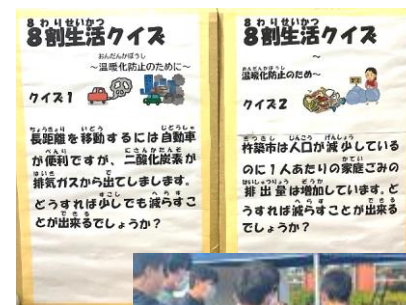


図4-1 一般廃棄物の二酸化炭素排出量の推移

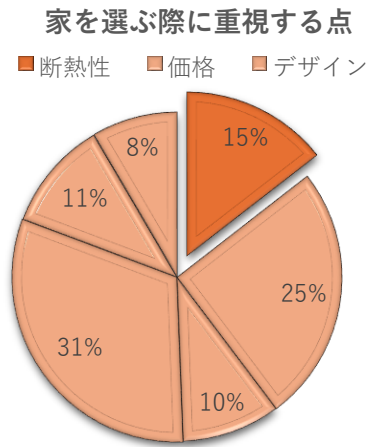
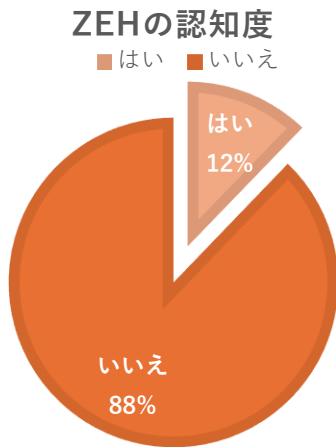
環境問題クイズ～8割生活を意識して～

- 「山香ふるさと祭り」に参加する若い世代を対象に、8割生活を**クイズ**にして周知。
- ふるさと祭で行ったクイズをアレンジして杵築市内の児童館で環境授業を実施。イラスト等を用いて、地球温暖化の仕組みをよりわかりやすく説明した



住まいから考える8割生活

- 杵築市民を対象にZEHや断熱等住まいに関するアンケート調査を実施
- 杵築市スローガンの8割生活や省エネ住宅に関する情報を、楽しく暮らしに取入れることができるカレンダーを作成



杵築市のスローガン 「8割生活」
20%の削減



環境のために私たちができることは
まずは考えてみよう！

4	S	M	T	W	T	F	S
2024	31	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	1	2	3	4

ZEH (Net Zero Energy House) ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス

生活で消費するエネルギーよりも
生み出すエネルギーが上回る住宅を指す



厚手のカーテンで暖かく、断熱を意識した生活を

1	S	M	T	W	T	F	S
2025	29	30	31	1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	1

アクション30「8割生活宣言」

- 日常生活の中でできる地球温暖化対策の内容を考え、それぞれの行動の難易度によってポイントを設定。そのポイントの合計で地球温暖化防止に対する貢献度を数値化するボードゲームを作成



アクション30「8割生活」

地球の気温は上がっています。みんなの目標の掲げたい地球温暖化の削減を少しは実践することができます。みんなが、地球温暖化を少しは防ぎたいのだから一緒に活動しよう！

カード置き場

ゲームのルールは、このボードゲームのルールブックをご覧ください。

ゼロカーボンアクション30



地球温暖化クイズ問題1

冷蔵庫のとびらを開ける回数を減らすことは地球温暖化を防ぐことに繋がります。

○か×か？

Let'sサイクル促進案

日本文理大学 建築学科 2年 松野太紀

- 杵築市には、自然の美しさや歴史的な町並み肌で感じるものの出来るツールとして**レンタサイクル**がある。自転車は、二酸化炭素を排出しないエコな移動方法である。
- 杵築市の美しい自然をこの先も残したい、という思いからレンタサイクルをもっと普及させるための自転車の活用促進を提案



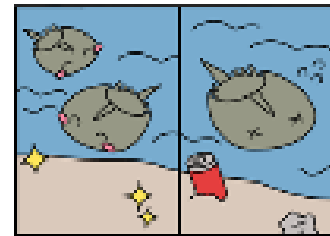
KITSUKI's ~杵築とSDGsを日常に~

日本文理大学 建築学科 2年 宮崎拓実

- 吸収力や想像力に恵まれている子どもを対象にしたSDG'sと杵築市をテーマにした教育**パズル**を作製
- 5・6歳児から遊べる簡単な遊びと、大人でも難しいスライドパズルの2パターンを用意
- 素材は、間伐材などのチップを主原料にした環境に優しいサステナブルな木質材料「MDF」を使用。



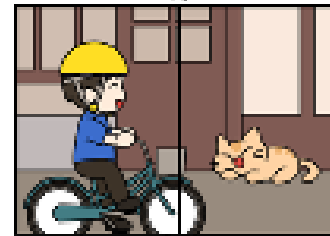
- 温暖化防止を学ぶ「**絵合わせカード**」を作製
- 「地球温暖化に対して個人ができること」をテーマにした1組2枚の絵札(15組)を絵合わせして遊ぶ。
絵札の裏面は、標語や説明が記されている



1-3

海にゴミがあると、海の生きものがごみに絡まったり、まちがえてゴミを食べたりしてしまいます。海岸をきれいにしておいて海の生きものたちを守りましょう。

「海岸をきれいにしよう」



1-4

クルマは温暖化の原因となるガスを出します。なので少しの移動には歩いたり、自転車を使ったりしましょう。

「少しの移動は歩くか自転車を使おう」

1-4

地球温暖化啓発カード

①画用紙の裏面にイラストと標語・説明の紙をはる

②見い線に合わせてハサミで紙を切る

あそび方いろいろ

- ・ひとりずつカードを絵合わせする。
- ・15組全てが完成するまでの時間の競争を競う。
- ・ひとり1枚以上のカードを持つ。(カードの組み合わせはバラバラであること)他の人と話をしながらカードを完成させる。

「もういっしょに活用するもの...」

- ・印字したものの(A4サイズ)
- ・画用紙(A4サイズを4枚)
- ・ハサミ
- ・両面テープ(または、のり)
- ※すべて100円ショップにあるものでよい!